

「歴史都市の 景観を引き継ぐ マンションの “すがた”を考える」

■開催趣旨

京都市ではこのたび、歴史都市にふさわしい景観づくりのための新しい施策を発表しました。これまでも景観の保全・再生のために先進的な取り組みが行われてきましたが、1200年を超える悠久の歴史に育まれてきた町並みは変容し続けています。とりわけ、都心部の職住共存地区ではマンションの建設が相次ぎ、地域環境が大きく変貌しています。このため、建築物の高さ規制の見直しやデザイン基準の策定がなされることになりました。将来の優れた景観の保全・創出に向けた、こうした新しい取り組みに対して、都市居住として定着しつつあるマンションの“すがた”はどうあるべきなのでしょう。本シンポジウムでは、豊かな自然と数多くの歴史的資産や風情ある町並みと融合しつつ、持続可能な地域社会を創造していきけるようなマンション像について、参加者とともに考えていきます。

■プログラム

- 13:30 開会挨拶
13:40 趣旨説明
鈴木克彦(京都工芸繊維大学)
13:45 基調講演
「歴史都市・京都の景観づくりの歩み」
池田有隣(京都工芸繊維大学名誉教授)
14:30 パネリスト講演
「京都市の新しい景観施策について」
京都市都市計画局
「歴史都市におけるマンションのあり方」
高田光雄(京都大学)
「歴史都市の景観を引き継ぐデザインの提案」
京都工芸繊維大学大学院生
(「新・京デザイン」コンペ優秀賞受賞者)
「マンションと共生する地域社会をめざして」
太田垣義夫(有隣まちづくり委員会)
「伝統文化を引き継ぐマンション居住」
加茂みどり(ローレルコート室町)
16:10 パネルディスカッション
進行 鈴木克彦(京都工芸繊維大学)
山田敬子(京都府建築士会)
17:00 閉会

日本マンション学会創立15周年記念

京都大会

2 0 0 7

開催日程：2007年4月20日(金)

開催会場：京都工芸繊維大学 大学センターホール

参加費：無料

参加申込み、最新情報は日本マンション学会京都大会ホームページで。

主催：日本マンション学会 <http://www.jicl.org/>

共催：国立大学法人京都工芸繊維大学

後援：京都市、京都府、国土交通省近畿地方整備局、(財)京都市景観・まちづくりセンター、(独)都市再生機構西日本支社、(社)京都府建築士会、(社)京都府建設業協会
(社)日本建築家協会近畿支部、(社)日本建築協会、(社)日本建築学会近畿支部、(社)都市住宅学会関西支部、(社)京都府建築設計事務所協会、京都府行政書士会
京都土地家屋調査士会、(財)マンション管理センター、(独)住宅金融支援機構近畿支店、NPO全国マンション管理組合連合会、(株)京都新聞社、(株)京都放送、NHK京都放送局等を予定

協賛：日本土地家屋調査士会連合会、京都司法書士会、(社)高層住宅管理業協会(予定)